# 消　防　年　報

平 成 ２２ 年 版

佐 渡 市 消 防 本 部

（ 平 成 ２３ 年 発 行 ）

# はしがき

1　この年報は、佐渡市消防本部の消防現勢と、平成２２年および平成２２年度中の業務実績を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資することを目的として作成しました。

　また、管内における災害実態や消防及び救急活動の現状など広く一般に紹介し、消防行政に対する理解と協力をお願いするとともに住民の防火思想の高揚をはかるものであります。

2　この年報は平成２３年４月１日現在の消防現勢と消防統計を掲載してありますが、統計によっては、暦年（1月から12月）あるいは年度（4月から翌年3月）のものもあります。

　また、消防現況の逐年傾向を分かりやすくするため過去にさかのぼり比較表としてあるものもあります。

平成２３年８月

佐渡市消防本部

# 目　　次

## 佐渡市消防の概要


佐渡市の位置及び地勢・・・・・　1

管内配置図・・・・・・・・・・　2

歴代消防長・署長・・・・・・・　3

佐渡市消防の沿革・・・・・・・　5


## １．　総務編


１－１　佐渡市消防本部機構図・・・・・・・・・・・・・・・　7

１－２　佐渡市消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・　8

１－３　消防庁舎の所在地・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

１－４　消防職員階級別配置状況・・・・・・・・・・・・・・　15

１－５　消防職員階級別年齢調・・・・・・・・・・・・・・・　15

１－６　消防職員在職年数調・・・・・・・・・・・・・・・・　16

１－７　消防職員の研修・教育等実施状況・・・・・・・・・・　16

１－８　消防職員資格免許等一覧表・・・・・・・・・・・・・　17

１－９　平成２２年度　主要事業・・・・・・・・・・・・・・　18

１－10　年度別一般会計予算・・・・・・・・・・・・・・・・　21

１－11　消防費の人口・世帯当たりの歳出額・・・・・・・・　21

１－12　消防関係表彰状況・・・・・・・・・・・・・・・・・　22

１－13　消防相互応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

## ２．　警防編

２－１　消防通信施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・・　24

２－２　無線電話機設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・　24

２－３　水利の状況　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　25

２－４　消防用車両等の配置状況・・・・・・・・・・・・・・　26

２－５　消防用車両等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・　27

２－６　特殊機械器具等現有状況・・・・・・・・・・・・・・　34

２－７　気象状況

（１）気温・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　38

（２）湿度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　38

（３）雨量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　39

（４）風向・風速・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　39

（５）降雪・積雪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　40

## ３．　火災編

３－１　火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　41

３－２　年別・地区別・火災発生概要・・・・・・・・・・・・　42

３－３　年別火災原因調・・・・・・・・・・・・・・・・・・　44

３－４　火災発生時刻と覚知方法・・・・・・・・・・・・・・　45

３－５　消防機関の出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・　46

３－６　過去における主な火災記録・・・・・・・・・・・・・　47

## ４．　救急・救助編

４－１　年別・事故別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・　49

４－２　医療機関別搬送人員調・・・・・・・・・・・・・・・　49

４－３　月別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・　50

４－４　曜日別救急出場件数調・・・・・・・・・・・・・・・　50

４－５　時間帯別搬送人員調・・・・・・・・・・・・・・・・　51

４－６　症状別搬送人員調・・・・・・・・・・・・・・・・・　51

４－７　年齢別搬送人員調・・・・・・・・・・・・・・・・・　52

４－８　現場到着所要時間別出場件数調・・・・・・・・・・・　52

４－９　救急隊員の行った応急処置状況調・・・・・・・・・　53

４－10　普通救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・　53

４－11　救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　54

４－12　消防救助技術大会出場状況・・・・・・・・・・・・・　55

## ５．　予防・危険物編

５－１　防火対象物過去５年間の推移・・・・・・・・・・・・　56

５－２　業態別中高層防火対象物数・・・・・・・・・・・・・　57

５－３　管轄署別防火対象物数調・・・・・・・・・・・・・・　58

５－４　防火対象物別消防用設備等設置状況・・・・・・・・　59

５－５　防火管理者を必要とする防火対象物及び

選任状況（甲種・乙種防火対象物）　・・・・・・・　60

５－６　火災予防条例による届出状況・・・・・・・・・・・　61

５－７　火災予防査察実施状況・・・・・・・・・・・・・・・　62

５－８　防火対象物別消防訓練指導状況・・・・・・・・・・　63

５－９　建築確認申請同意事務処理状況・・・・・・・・・・　64

５－10　広報活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　64

５－11　危険物施設の設置状況・・・・・・・・・・・・・・・　65

５－12　危険物施設数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・　66

５－13　危険物製造所等の危険物指定数量倍数・・・・・・・　67

５－14　危険物規制事務手数料・・・・・・・・・・・・・・・　68

５－15　危険物製造所等の申請件数・・・・・・・・・・・・　68

５－16　危険物製造所等の立入検査状況・・・・・・・・・・　69

## ６．　消防団編

佐渡市消防団発足までの経過・・・・・・・・・・・　70

６－１　佐渡市消防団組織図・・・・・・・・・・・・・・・　71

（１）中央方面隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・　72

（２）両津方面隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・　73

（３）相川方面隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・　74

（４）南佐渡方面隊・・・・・・・・・・・・・・・・・　75

６－２　歴代消防団長・副団長・・・・・・・・・・・・・・　76

６－３　消防団員職業別人員調・・・・・・・・・・・・・・　80

６－４　消防団員勤続年数調・・・・・・・・・・・・・・・　80

６－５　消防団員年齢別人員調・・・・・・・・・・・・・・　80

６－６　消防団員報酬・費用弁償・機械器具管理委託費・・　81

６－７　消防団員の消防学校教育受講状況・・・・・・・・　81

６－８　消防団員の退職状況・・・・・・・・・・・・・・・　82

６－９　消防団員の新任状況・・・・・・・・・・・・・・・　82

６－10　平成２２年度消防団主要事業・・・・・・・・・・　83

# 佐渡市消防の概要

## 佐渡市の位置及び地勢

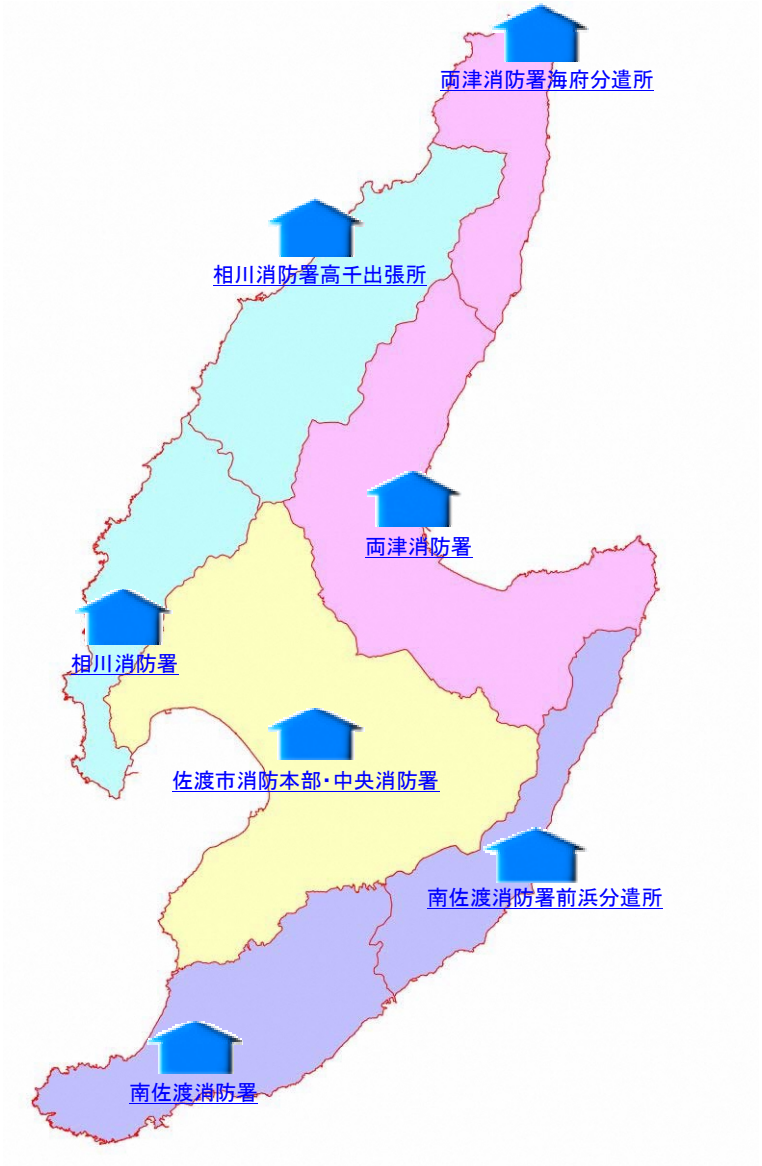
本市は、日本海の中央に位置する佐渡島であり、面積８５５．２７ｋ㎡、周囲２８０．４㎞に及ぶ海岸線は変化に富み、美しい景観を形成している。島の中央部を国府川が流れ、この流域に開けた穀倉地帯国中平野を挟んで、北に大佐渡山地、南に小佐渡丘陵を擁し、島の大部分が国定公園や県立自然公園に指定され、平成２０年９月から野生復帰を目指して放鳥を実施している国際保護鳥トキが生息していたように、豊で美しい自然環境に恵まれている。

気候は海洋性で、四季の変化に富み、夏は高温多湿であるが、冬は日本海を北上する対馬暖流の影響をうけ雪も少なく、温暖な特性があり、新潟本土と比べ気温の平年値１３．６℃と比較的高く、年間降水量も１，６００～１，７００㎜で少ない。

佐渡市の人口は、平成１６年３月１日発足時７０，０１５人、平成２３年４月１日現在６３，２３１人で少子高齢化・過疎化が進んでいる。

昭和２８年の町村合併促進法により、１市７町２村となり、さらに２１世紀を迎え地方分権時代が到来の中、平成１６年３月１日に１島１市の市町村合併が行われ『佐渡市』が誕生し現在に至っています。

# 管　内　配　置　図







佐渡市消防本部エンブレム




佐渡市救助隊エンブレム

# 歴　代　消　防　長

| 歴　代 | 氏　　名 | 在　職　期　間 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 初　代 | 加　藤　侑　作 | 自　平成１６年　３月　１日<br>至　平成１８年　３月３１日 | |
| 二　代 | 渡　邉　与四夫 | 自　平成１８年　４月　１日<br>至　平成２０年　３月３１日 | |
| 三　代 | 加　藤　貴　一 | 自　平成２０年　４月　１日<br>至　平成２２年　３月３１日 | |
| 四　代 | 金　子　浩　三 | 自　平成２２年　４月　１日<br>至 | |

# 歴　代　中　央　消　防　署　長

| 歴　代 | 氏　　名 | 在　職　期　間 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 初　代 | 中　川　　茂 | 自　平成１６年　３月　１日<br>至　平成１７年　３月３１日 | |
| 二　代 | 加　藤　貴　一 | 自　平成１７年　４月　１日<br>至　平成２０年　３月３１日 | |
| 三　代 | 安　達　吉　行 | 自　平成２０年　４月　１日<br>至　平成２１年　３月３１日 | |
| 四　代 | 金　子　浩　三 | 自　平成２１年　４月　１日<br>至　平成２２年　３月３１日 | |
| 五　代 | 中　川　義　弘 | 自　平成２２年　４月　１日<br>至 | |

# 歴　代　両　津　消　防　署　長

| 歴　代 | 氏　　名 | 在　職　期　間 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 初　代 | 加　門　俊　行 | 自　平成１６年　３月　１日<br>至　平成１８年　３月３１日 | |
| 二　代 | 飯　田　忠　一 | 自　平成１８年　４月　１日<br>至　平成２１年　３月３１日 | |
| 三　代 | 佐　藤　恭太郎 | 自　平成２１年　４月　１日<br>至 | |

# 歴 代 相 川 消 防 署 長

| 歴　代 | 氏　　名 | 在　　職　　期　　間 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 初　代 | 服　部　惠　男 | 自　平成１６年　３月　１日<br>至　平成１８年　３月３１日 | |
| 二　代 | 山　本　一　夫 | 自　平成１８年　４月　１日<br>至　平成２２年　３月３１日 | |
| 三　代 | 千　崎　一　徳 | 自　平成２２年　４月　１日<br>至 | |

# 歴 代 南 佐 渡 消 防 署 長

| 歴　代 | 氏　　名 | 在　　職　　期　　間 | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 初　代 | 磯　部　敏　晴 | 自　平成１６年　３月　１日<br>至　平成１８年　３月３１日 | |
| 二　代 | 加　門　俊　行 | 自　平成１８年　４月　１日<br>至　平成２０年　３月３１日 | |
| 三　代 | 齋　藤　昭　博 | 自　平成２０年　４月　１日<br>至　平成２１年　３月３１日 | |
| 四　代 | 高　津　十三雄 | 自　平成２１年　４月　１日<br>至 | |

# 佐渡市消防の沿革

平成１６年

３月　佐渡島島内１０ヶ市町村合併により、佐渡市消防本部発足　新体制で業務開始
（佐渡消防事務組合消防本部、両津市消防本部、相川町消防本部、南佐渡消防事務組合消防本部が統合し佐渡市消防本部となる）
１本部･４署・２支所・１出張所体制　職員条例定数　２０４人　実員１９９人

| | |
|---|---|
| 消防本部 | ３３人（うち３０人中央署兼任） |
| 中央消防署 | ４９人 |
| 両津消防署 | ３６人 |
| 相川消防署 | ２４人 |
| 南佐渡消防署 | ３９人 |
| 中央消防署北支所 | １８人 |
| 中央消防署南支所 | １８人 |
| 相川消防署高千出張所 | １２人 |

４月　職員増員、実員２０４人

９月　緊急広報連絡車購入　　中央消防署に配備

１０月　新潟県中越大震災被災地隊員派遣（新潟県広域消防相互応援協定）

一次派遣隊　　救急隊２隊６名

二次派遣隊　　救急隊２隊６名

三次派遣隊　　救急隊２隊６名

１２月　小型動力ポンプＢ－３級配備
（両津消防団　岩首分団第4部、吉井分団第5部、河崎第2分団第3部）

小型動力ポンプ軽積載車配備
（中央消防団　第1分団第5部、第2分団第4部、第4分団第3部）

平成１７年

２月　小型動力ポンプ付水槽車を相川消防署に配備

４月　小型動力ポンプＢ－３級配備
（両津消防団加茂第３分団第１部、河崎第１分団第５部、河崎第２分団第３部）

７月　救助工作車Ⅱ型購入　両津消防署に配備

８月　消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅰ配備（中央消防団第１分団第１部、第４分団第１部）

９月　小型動力ポンプ軽積載車配備（消防防災用整備事業）
（中央消防団第１分団第２部、第２分団第５部、第６分団第５部）

消防緊急広報連絡車購入　中央消防署に配備

１０月　高規格救急自動車購入　両津消防署に配備

平成１８年

２月　消防ポンプ付水槽車購入　中央消防署に配備

１０月　両津消防署　海府分遣所竣工

１１月　小型動力ポンプ軽積載車購入　中央消防署、海府分遣所に配備

小型動力ポンプ付積載車配備
（中央消防団第４分団第２部、中央消防団第６分団第６部、相川消防団第５分団第２部）

| | |
|---|---|
| １２月 | 南佐渡消防署　前浜分遣所竣工 |
| | 救急自動車２Ｂ型購入　海府分遣所に配備 |
| | 小型動力ポンプ付水槽車購入　海府分遣所、前浜分遣所に配備 |
| 平成１９年 | |
| ７月 | 新潟県中越沖地震被災地隊員派遣（新潟県広域消防相互応援協定）<br>救助隊１隊５名　消火隊１隊５名　救急隊１隊３名　支援隊１隊２名 |
| １２月 | 高規格救急自動車（消防緊急援助隊設備整備費補助事業）中央消防署に配備 |
| | 小型動力ポンプ付軽積載車配備（日本損害保険協会寄贈）<br>（両津消防団河崎第２分団第４部） |
| 平成２０年 | |
| １月 | 消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅰ配備（南佐渡消防団第１分団３部） |
| | 小型動力ポンプ軽積載車配備<br>（両津消防団河崎第１分団第１部、相川消防団第２分団５部、第４分団２部） |
| ２月 | 多機能型消防自動車（財団法人日本消防協会寄贈）中央消防団本部配備 |
| ９月 | 救急自動車２Ｂ型購入　前浜分遣所に配備 |
| 11月 | 両津消防団河崎第１分団河崎･真木分団機械器具置場新築 |
| | 小型動力ポンプ軽積載車配備（両津消防団河崎第１分団第５部、相川消防団第４分団３部） |
| １２月 | 相川消防団第４分団石花・後尾分団機械器具置場新築 |
| 平成２１年 | |
| ８月 | 中央消防署北支所･南支所閉所 |
| | 消防本部新庁舎・防災センター竣工 |
| ９月 | 消防本部新庁舎運用開始 |
| | 小型動力ポンプ軽積載車購入　相川消防署に配備 |
| １０月 | 小型動力ポンプ軽積載車配備（相川消防団第４分団９部） |
| １１月 | 照明車購入　中央消防署に配備 |
| | 小型動力ポンプ軽積載車配備（両津消防団加茂第２分団第２部） |
| 平成２２年 | |
| １月 | 災害対応特殊消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅰ購入　相川消防署に配備 |
| | 小型動力ポンプ軽積載車配備（両津消防団加茂第１分団第２部） |
| ５月 | 小型動力ポンプ軽積載車配備（両津方面隊加茂第３分団第１部） |
| ６月 | 両津方面隊加茂第３分団第１部機械器具置場新築 |
| １０月 | 両津方面隊吉井分団第３部機械器具置場新築 |
| １２月 | 小型動力ポンプ軽積載車配備（両津方面隊吉井分団第３部、相川方面隊第４分団第９部） |
| 平成２３年 | |
| １月 | 災害対応特殊消防ポンプ自動車ＣＤ－Ⅰ購入　南佐渡消防署に配備 |
| ２月 | 小型動力ポンプ軽積載車配備（相川方面隊第４分団第５部） |
| ３月 | 東日本大震災被災地隊員派遣（緊急消防援助隊）3/14～4/16救助隊7隊、救急隊1隊計59名 |